

窒素酸化物排出量等積算内訳書

施設番号 No.	施設種類 No.	施設名	燃料種類	原 燃 料 関 係				原料及び燃料の重油換算使用量		N O x 排 出 量				備考
				1稼働時間当たりの平均使用実績 (L/h, kg/h, Nm ³ /h)	高発熱量 (kJ/L) (kJ/kg) (kJ/Nm ³)	換 算 係 数		1稼働時間当たりの平均使用実績 G _i (L/h)	常用最大に相当する量 G' (L/h)	NO _x 濃度 (ppm)	酸素濃度 (%)	排出ガス量 (乾き) (Nm ³ /h)	NO _x 排出量 (Nm ³ /h)	
						原燃料係数	施設係数							
1	1	ボイラー(No1)	A重油	250	—	1.0	1.0	250	285	100	5.0	3,329	0.33	53年に低NO _x バーナー設置 主な低NO _x 対策等を記入する
2	1	ボイラー(No2)	灯油	400	—	0.90	1.0	360	411	80	4.0	4,739	0.38	
3	11	乾燥炉	都市ガス	450	45,000	1.14	1.0	513	585	20	17.5	29,865	0.60	
4	9	ガラス溶融炉 (ピンガラス製造用)	A重油	90	—	1.0	7.0	630	719	120	15.5	3,490	0.42	
...
↓	n	「大気汚染防止法施行令 別表第一(第二条関係)」の左欄の番号を記入する (例) ボイラー 1 ガスタービン 29 ディーゼル機関 30 ガス機関 31 ガソリン機関 32			(例) 9万L / 1,000時間 手順② 期間中の燃料使用量(L) / 期間中の稼働時間(h)	別表第4の1に記入されている重油の量を記入 (例) 灯油: 0.9 その他の燃料: 別表第4の1(2)の7の6のとおり算出し、1.14 (算出方法) 45,000kJ/Nm ³ / 39,558.1725kJ/L 手順③ 燃料の平均使用実績に換算係数を乗じ、各施設ごとの重油換算平均使用量を求めこの数値を記入する。	(例) 90×1.0×7.0 手順④ 各施設ごとの重油換算平均使用量(G _i)を加算し、この数値を記入する。	(例) 2,000 × 630 / 1,753 手順⑤ 重油換算平均使用量と、常用最大の量から各施設ごとの常用最大に相当する量を割り振り、この数値を記入する。	(例) 630 / 1,753 手順⑥ 排出ガス量の算定方法 各施設ごとの常用最大に相当する量に対応する排出量を算出し記入する。 $\frac{\diamond \times \diamond}{\diamond \times \diamond} \times B \times \frac{21}{21 - \diamond}$ (例) $\frac{719}{1.0 \times 7.0} \times 8.9 \times \frac{21}{21 - 15.5}$ B=理論排出ガス係数 A重油 8.9 軽油 8.8 LNG 9.6 B重油 9.3 灯油 8.4 LPG 11.0 C重油 9.5 都市ガス 9.7 ※一般廃棄物焼却炉の場合は、別途算出 ※上記燃料以外については、個別に燃料計算により算出	(例) $\diamond \times \diamond \times 10^{-6}$ (例) $120 \times 3490 \times 10^{-6}$ 手順⑦ 各施設ごとの常用最大に相当する量に対応するNO _x 排出量を記入する。	(例) $\diamond \times \diamond \times 10^{-6}$ 手順⑧ 各施設ごとのNO _x 排出量を加算し、この数値を記入する。	実排出量と差異がある場合には、右欄に実排出量を()書きする。 ()		
合 計								Σ G _i = 1,753 L/h	G = 2,000 L/h			1.73 Nm ³ /h		

備考1 Gは、今年度の4月～10月までの昼間(10時から16時)における工場又は事業場全体の稼働1時間当たりの原燃料使用実績の常用最大の量(別紙1のG)を記入してください。
(注:施設別の常用最大の量を単純に積み上げないでください。)

2 施設別の常用最大に相当する量G'の算定方法: $G' = G \times \frac{G_i}{\Sigma G_i}$ * G_iは4月～10月における施設別の稼働1時間当たりの重油換算平均使用の実績値

3 NO_x排出量の各項目の値は、常時測定を行っている場合は1稼働時間における平均値を、常時測定以外の場合は直近の自主測定結果の平均値をそれぞれ記入してください。

【参考】「大気汚染防止法」及び「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」に基づく窒素酸化物に係る総量規制の算定に用いる「W」、「W_i」及び「Q」の値を記入してください。

重油換算使用量W = 308 kL/h	重油換算使用量W _i = 40 kL/h	排出許容限度Q = 350 Nm ³ /h
---------------------	---------------------------------	----------------------------------

「大気汚染防止法」及び「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」に基づく窒素酸化物の総量規制基準が適用される場合には、記入する。